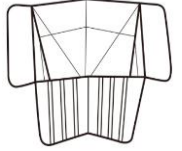


ほけんだより



ていしゅつび
提出日
7/1
(水)

にょうけんさ 尿検査のお知らせ



★本日、3点セット（容器・袋・カップ）を配付しました。

明日、忘れないように、袋を目につくところに置いておくといいですね。

お願いポイント！

- ぬらしたり、やぶいたりしないでね。
- 兄弟で、容器や袋をまちがえないように気をつけてね。

尿検査の3ステップ！

その1...

前の日の夜は、寝る前に必ずおしっこをする。

その2...

朝起きて、すぐおしっこをとる。

※最初のおしっこは少し捨てて、途中からとります。

その3...

容器の目盛りまで十分に吸い込み、ふたをしっかりと閉める。

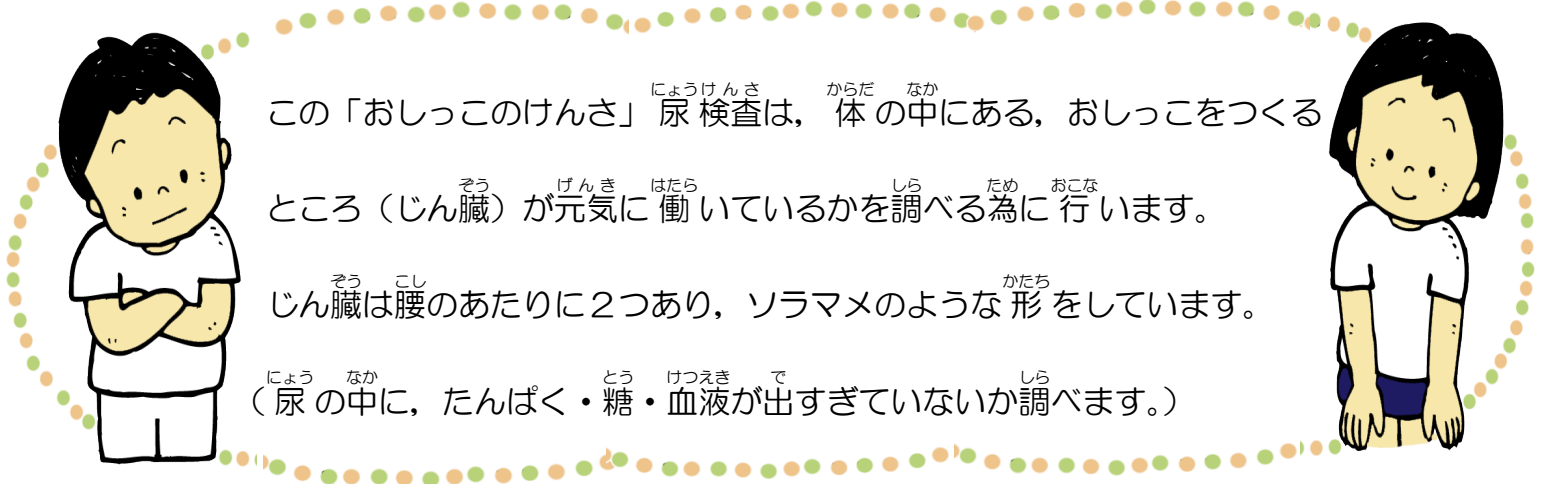
※尿道（おしっこの通り道）にたまっているおしっこをすてるため。

今回、生理中の人・とれなかった人は、2回目の検査

の時（7月14日）にします。保健室までお知らせ

ください。容器は保管しておいてください。





この「おしっこのけんさ（尿検査）は、体（からだ）の中（なか）にある、おしっこをつくる
ところ（じん臓（じんぞう））が元（げん）気に働（はたら）いているかを調（しら）べる為（ため）に行（おこな）います。

じん臓（じんぞう）は腰（こし）のあたりに2つあり、ソラマメのような形（かたち）をしています。

（尿（にょう）の中（なか）に、たんぱく・糖（とう）・血液（けつえき）が出（で）すぎているか調（しら）べます。）

おうちの方へ

尿検査のご協力をお願いします。

- 検査の前日はビタミンCが入ったジュースや栄養剤などは控えてください。
- 寝る前、あらかじめトイレのわかりやすい場所に、容器等を用意しておきます。
- 朝起きてすぐの尿をとります。出はじめのものではなく、中間の尿をとるようにしてください。
低学年は、おうちの方が手伝ってください。
- 容器の目盛りまで十分に吸い込んで、しっかりふたをしてください。低学年は、おうちの方が手伝ってください。
- ※使用後のカップは、おうちで処分してください。
- とり忘れた場合や生理中で出せない場合は、お子様にならず保健室に連絡するようお伝えください。
- 2次検査は7月14日です。生理中や忘れた児童はこの日に行います。

健康診断の結果について

健康診断の各検診・測定の結果につきましては、学期末に「健康の記録」に記入してお渡しします。治療や再検査が必要な場合のみ個別に連絡させていただきますので、ご了承ください。

昨年に引き続き、健康関係の文書等の持ち運びは青色のクリアファイルを使用します。中身を受け取られましたら、速やかにご返却ください。よろしくお願いいたします。

小児がかかり
やすい

「1型糖尿病」をご存じですか？



10歳以下の子どもに発症する糖尿病の大部分は1型糖尿病です。
すい臓でインスリンがつかられないため、体の中で必要なインスリンを毎日おぎないます。
一般的にはインスリン注射を毎日すれば「血糖」を正常な状態に保つことができます。
子どもの糖尿病は一生の病気ですが、血糖をうまくコントロールする事ができると、すくすくと大きくなり、スポーツや旅行もまわりの人と同じように参加することができます。
学校の尿検査で「糖」について検査をするのも、こういった病気の早期発見のためです。